

令和4年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立千寿青葉中学校 校長 鈴木 幸雄

1 学校教育目標

生命尊重と人間尊重の精神を基調とし、自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応し、国際社会に活躍できる「徳・知・体」の調和のとれた人間性豊かな生徒を育成する。

- ・活発で礼儀正しい生徒
- ・自ら学び、粘り強く努力する生徒
- ・心身ともに健康で、心豊かな生徒

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ・朝読書を毎日行い、読書週間の確立と読書に親しむ態度を育てる。
- ・問題解決のために、学校図書館や ICT 機器を積極的・主体的に活用できる生徒を育てる。
- ・図書委員会の生徒により、貸し出しや学校図書館の環境整備・本の紹介を行い、生徒の読書への関心を高める。

3 学校図書館の現状（令和3年度末）

| | | | | | | | | | | |
|--------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 蔵書状況 | ① 蔵書数 12,268 冊（蔵書基準冊数 9,040 冊）／ 蔵書率 136%（前々年度末 136%） | | | | | | | | | |
| | ② 新規購入図書 444 冊 ／ 廃棄図書 518 冊 ／ 増減冊数 21 冊 | | | | | | | | | |
| 分類 | 総記0類 | 哲学1類 | 歴史2類 | 社会3類 | 自然4類 | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類 | 言語8類 | 文学9類 |
| 蔵書構成割合 | 2.7% | 2.7% | 8.3% | 9% | 7.4% | 4.9% | 2.7% | 9.6% | 5% | 47.9% |
| *国基準 | 6% | 5% | 16% | 10% | 15% | 6% | 5% | 8% | 6% | 23% |
| 利活用の状況 | ① 開館時間：授業時、毎日昼休みから 17 時まで | | | | | | | | | |
| | ② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 4 冊（前々年度末： 3.4 冊） | | | | | | | | | |
| | ③ 学校図書館利用率 1802 %（前々年度末： 2148 %） | | | | | | | | | |

（令和4年度末）

| | | | | | | | | | | |
|--------|-------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 蔵書状況 | ① 蔵書数 冊（蔵書基準冊数 冊）／ 蔵書率 % | | | | | | | | | |
| | ② 新規購入図書 冊 ／ 廃棄図書 冊 ／ 増減冊数 冊 | | | | | | | | | |
| 分類 | 総記0類 | 哲学1類 | 歴史2類 | 社会3類 | 自然4類 | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類 | 言語8類 | 文学9類 |
| 蔵書構成割合 | | | | | | | | | | |
| *国基準 | 6% | 5% | 16% | 10% | 15% | 6% | 5% | 8% | 6% | 23% |
| 利活用の状況 | ① 開館時間：（前年度からの変更 あり・なし） | | | | | | | | | |
| | ② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 冊（前年度末： 冊） | | | | | | | | | |
| | ③ 学校図書館利用率 %（前年度末： %） | | | | | | | | | |

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

| | | |
|--|--|---|
| 第1学年 | ①読書を楽しもうとする態度を養い、学校図書館を利用する習慣を身に付けさせる。 ②学校図書館の基本的な利用の仕方・図書館の扱い方などを身に付けさせる。 ③学校図書館を利用して、課題に対する調べ方等、情報活用能力を育成する。 | |
| 今年度の成果目標 | | 達成基準 |
| ①休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書することができる。 ビブリオバトルなどで生徒同士、本を勧め合うことができる。 ②魚沼視線教室や校外学習に向けて調べ学習を行い、調べたことをまとめ、表現することができる。 ③学校図書館のきまりや仕組みを知り、必要に応じて学校図書館を活用することができる。 | | ①第1学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数を前年度以上にする。 校内ビブリオバトルの参加 100% ②調べる学習コンクール参加率を昨年並みとする。 ③学校図書館オリエンテーションを全クラスで実施。100%参加。 読書や探求活動の授業を5回以上。 |
| 目標達成状況 | | |
| ① | | |
| ② | | |
| ③ | | |

| | |
|---|---|
| 第2学年 | ①読書の幅を広げ、進んで読もうとする態度を育成する。 ②学校図書館の利用の仕方や検索の仕方を身に付け、ICT 機器を使った活用能力を育成する。 |
| 今年度の成果目標 ①休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して読書することができる。 ビブリオバトルなどで生徒同士、本を勧め合うことができる。 ②校外学習に向けて、図書や ICT 機器を使って調べ学習を行い、調べたことや自分の考えをまとめ、表現することができる。 ③学校図書館のきまりを理解し、必要に応じて学校図書館を活用することができる。 | 達成基準 ①第2学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数を前年度並みに。 校内ビブリオバトルの参加100% ②調べる学習コンクール参加率を前年度並みにする。 ③読書や探求活動の授業を各クラス年5回以上実施。 |
| 目標達成状況 ① ② ③ | |
| 第3学年 | ①広い視野に立って適切な読み物を選んで読もうとする習慣・態度を育成する。 ②図書や新聞、ICT 機器などを適切に活用して、適正に情報を処理し、思考・判断する能力を育成する。 |
| 今年度の成果目標 ①休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書することができる。また、生徒同士、本を勧め合うことができる。 ②修学旅行に向けて、図書や ICT 機器を使って調べ学習を行い、自分の考えをまとめ、表現することができる。 | 達成基準 ①第3学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数を前年度以上にする。 読書や探求活動の授業を各クラス年5回以上実施。 ②100%の生徒が修学旅行まとめを作成。 |
| 目標達成状況 ① ② ③ | |

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

| 取組計画・方針 | 成果・効果 |
|---|-------|
| 【蔵書・配架等に関すること】 ・生徒や教職員に購入図書のアンケートをとり、必要な図書を増やしていく。特に調べ学習に必要なものに対しては補充をしていく。 | |
| 【学校図書館支援員との連携・協働】 ・新入生に対して、支援員と協力して学校オリエンテーションを実施する。 ・教職員と支援員、図書委員会が連携して図書館運営にあたり、ともに、図書館活用の啓発をしていく。 | |
| 【その他】 | |

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）